

就職難の時代に 就職率ほぼ100%の国家資格

就職難はいつまで続くのでしょうか？

世の中には多くの大学、短期大学、専門学校、高校などがありますが、そこを卒業しても希望の就職口がない、就職浪人になってしまったなどを耳にする機会が増えました。自ら希望する企業、会社に就職するというのがとても難しい時代になっています。

しかしこんな就職氷河期でも就職率がほぼ100%で、求人倍率の高い職業があることを皆様ご存知でしょうか？

「歯科衛生士」近年耳にすることはあるけれど、どのような仕事でいったい何をするのか？と思われている方も多いことでしょう。歯科衛生士は患者さんの病気を予防するための処置（歯石除去やフッ素塗布）を行ったり、また患者さんのニーズにお応えするような時としてコンシェルジュのようにお口の健康に関してアドバイスをします。さらには高齢で体の不自由な方や、障害をお持ちの方への口腔ケアに従事するなど、患者さんお1人お1人の健康サポートをする仕事で、歯とお口の健康のスペシャリストです。

各歯科医院に最低1人はいて欲しい歯科衛生士ですが、現在の全国平均は1医院に0.9人と、まだまだニーズの高い職業として注目を集めています。

その歯科衛生士になるためには歯科衛生士養成専門学校で3年間修学した後に、国家試験に合格し国家資格をとる必要があります。

旭川歯科医師会が設立する旭川歯科学院専門学校は毎年高い国家試験合格률을誇り、国家資格を得た者のうち就職を希望する学生の就職率は毎年100%です。まさに昨今の就職難の時代のなかで、需要の高い職種と言えます。求人倍率も高く市内はもとより道内、道外からの求人も多数あることは歯科衛生士養成専門学校としての評価が高い証しでしょう。

最近では高校卒業された方はもとより、大学を卒業された方や、一般社会人の方など様々な方が歯科衛生士を目指すという傾向が増えてきています。

本年度は6月16日(土)、7月21日(土)、9月8日(土)、10月13日(土)に旭川歯科学院ではオープンキャンパスを実施します。毎年多数の方のご出席を頂いている好評なイベントですので、ご興味・ご関心のある方はお気軽にお電話でお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

旭川歯科学院専門学校 入試事務係

Tel▶0166-61-1022 Email▶asg@asa-sg.com